

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年6月17日(2010.6.17)

【公開番号】特開2010-97587(P2010-97587A)

【公開日】平成22年4月30日(2010.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-017

【出願番号】特願2009-130552(P2009-130552)

【国際特許分類】

G 06 Q 10/00 (2006.01)

H 04 L 12/28 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 176 A

H 04 L 12/28 200 M

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月25日(2010.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電化製品が通信可能に接続された情報処理装置であって、

当該電化製品の種別を判別するためのパケットを受信するパケット受信手段と、

前記電化製品ごとに定められた定義ファイルを記憶する記憶手段と、

前記パケットと前記電化製品ごとの定義ファイルを比較し、得点化する得点化手段と、

前記得点化手段の得点が高い定義ファイルを抽出し、当該定義ファイルの電化製品情報を、前記電化製品の電化製品情報をとする電化製品種別決定手段と、
を備える情報処理装置。

【請求項2】

前記得点化手段は、前記パケットと前記電化製品ごとの定義ファイルを比較し、前記パケットと前記定義ファイルとの類似度により得点化する請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

電化製品が通信可能に接続された情報処理装置が実行する方法であって、

前記電化製品に対して、所定のパケットを送信するステップと、

前記パケットを送信した電化製品から、当該電化製品の種別を判別するためのパケットを受信するステップと、

前記電化製品ごとに定められた定義ファイルを記憶するステップと、

前記パケットと前記電化製品ごとの定義ファイルを比較し、得点化するステップと、

前記得点化するステップの得点が高い定義ファイルを抽出し、当該定義ファイルの電化製品情報を、前記電化製品の電化製品情報をとするステップと、
を備える方法。

【請求項4】

電化製品が通信可能に接続された情報処理装置に、

前記電化製品に対して、所定のパケットを送信するステップ、

前記パケットを送信した電化製品から、当該電化製品の種別を判別するためのパケットを受信するステップ、
前記電化製品ごとに定められた定義ファイルを記憶するステップ、

前記パケットと前記電化製品ごとの定義ファイルを比較し、得点化するステップ、
前記得点化するステップの得点が高い定義ファイルを抽出し、当該定義ファイルの電化
製品情報を、前記電化製品の電化製品情報とするステップ、
を実行させるためのプログラム。

【請求項 5】

電化製品が通信可能に接続された情報処理装置と、当該情報処理装置と通信可能に接続
された機器認識サーバと、から構成される電化製品種別決定システムであって、

前記情報処理装置は、

前記電化製品から、当該電化製品の種別を判別するためのパケットを受信するパケット
受信手段と、

前記パケットを前記機器認識サーバに送信することで、前記電化製品の種別に関する情
報を要求する種別情報要求手段と、を備え、

前記機器認識サーバは、

前記電化製品ごとに定められた定義ファイルを記憶する記憶手段と、

前記情報処理装置からの要求に応じて、前記パケットと前記電化製品ごとの定義ファイ
ルを比較し、得点化する得点化手段と、

前記得点化手段の結果として、得点が高い定義ファイルを抽出し、当該定義ファイルの
電化製品情報を、前記電化製品の電化製品情報として、前記情報処理装置に送信する電化
製品種別決定手段と、

を備える電化製品種別決定システム。

【請求項 6】

電化製品が通信可能に接続された情報処理装置と通信可能に接続された機器認識サーバ
であって、

前記情報処理装置から、前記電化製品から送信された所定のパケットを受信する受信手
段と、

前記電化製品ごとに定められた定義ファイルを記憶する記憶手段と、

前記情報処理装置からの要求に応じて、前記所定のパケットと前記電化製品ごとの定義
ファイルを比較し、得点化する得点化手段と、

前記得点化手段の結果として、得点が高い定義ファイルを抽出し、当該定義ファイルの
電化製品情報を、前記電化製品の電化製品情報として、前記情報処理装置に送信する電化
製品種別決定手段と、

を備える機器認識サーバ。

【請求項 7】

電化製品が通信可能に接続された情報処理装置と、当該情報処理装置と通信可能に接続
された機器認識サーバと、から構成されるシステムが実行する方法であって、

前記情報処理装置が、

前記電化製品から、当該電化製品の種別を判別するためのパケットを受信するパケット
受信ステップと、

前記パケットを前記機器認識サーバに送信することで、前記電化製品の種別に関する情
報を要求する種別情報要求ステップと、を実行し、

前記機器認識サーバが、

前記電化製品ごとに定められた定義ファイルを記憶する記憶ステップと、

前記情報処理装置からの要求に応じて、前記パケットと前記電化製品ごとの定義ファイ
ルを比較し、得点化する得点化ステップと、

前記得点化ステップの結果として、得点が高い定義ファイルを抽出し、当該定義ファイ
ルの電化製品情報を、前記電化製品の電化製品情報として、前記情報処理装置に送信する
電化製品種別決定ステップと、を実行する方法。

【請求項 8】

電化製品が通信可能に接続された情報処理装置と、当該情報処理装置と通信可能に接続
された機器認識サーバと、から構成されるシステムに実行させるためのシステム用プログ

ラムであって、

前記情報処理装置に、

前記電化製品から、当該電化製品の種別を判別するためのパケットを受信するパケット受信ステップ、

前記パケットを前記機器認識サーバに送信することで、前記電化製品の種別に関する情報を要求する種別情報要求ステップ、を実行させるための情報処理装置用のプログラムと

、

前記機器認識サーバに、

前記電化製品ごとに定められた定義ファイルを記憶する記憶ステップ、

前記情報処理装置からの要求に応じて、前記パケットと前記電化製品ごとの定義ファイルを比較し、得点化する得点化ステップ、

前記得点化ステップの結果として、得点が高い定義ファイルを抽出し、当該定義ファイルの電化製品情報を、前記電化製品の電化製品情報として、前記情報処理装置に送信する電化製品種別決定ステップ、を実行させるための機器認識サーバ用プログラムと、を備えるシステム用プログラム。